

宮代町の10年後を話し合うワークショップ2019の結果

1. 日程

- 6月15日(土) 13時~17時
- 6月22日(土) 10時~17時

2. 場所

進修館大ホール

3. 参加者

57人

4. ワークショップの形式

ワールドカフェ

※ワールドカフェとは、喫茶店のいくつものテーブルで楽しい会話が同時に進行する話し合いの方法で、席替えをしながらたくさんの方と意見交換ができます。それぞれの参加者がテーブルの模造紙に気が付いたことやアイデアなどを書き込み。

5. 話し合いのテーマ

- ①他の町に住んでいる人に自慢できる、宮代町の良さ、魅力はどんなところですか。
- ②5年後の宮代町は、どんな町になってほしいですか。
- ③宮代町の案外知られていない〇〇気付いてないけど、実はすごい〇〇もっと活用できそうな〇〇
- ④あなたがいいなと思う、地域を良くするための「集まり」や「活動」は、何ですか。
- ⑤宮代町が今よりもっと元気になるために必要な「取り組み」や「アイデア」は、何ですか。宮代町を輝かすために、あなたがやってみたいと思ったものは何ですか

※①②は1日目、③④⑤は2日目

6. ワークショップの概要

≪1日目≫

- ・ワールドカフェ テーマ①、②
- ・グループ発表
- ・「いいね」と思った意見(3枚以上)を付箋に書いて貼りだし

≪2日目≫

- ・ワールドカフェ テーマ③、④、⑤
- ・「いいね」とおもった取組み(3枚以上)を付箋で貼りだし
- ・町長総括

7. ワークショップの結果

- ・1日目 グループ発表の要旨..... p1
- ・2日目 町長総括..... p4
- ・各テーマで模造紙に書かれた内容..... p6
- ・「いいね」と思った意見・取組み(付箋内容、2日分)..... p12

グループ発表の要旨（1日目）

第1班

五年後の宮代町はどんな町になってほしいかということで、「スリーS宮代」、住み続けたい、住んでみたい、住んでよかった宮代町、というキャッチフレーズでこの町を発展させていけないか、という意見が出た。「住み続けたい」は、高齢になっても働ける町づくりで、宮代の特産物をもっと活用した働く場所を作る。宮代の名産を作ることについては、現在宮代は巨峰ワインがあるが、「宮代そだち」という日本酒を、町に酒蔵を作り大々的にやったらどうか。「住んでみたい」は、若い世代の人達に移り住みたい町にしていきたいということで、農地を住宅にできるようにし、庭付き・家庭菜園付き、車が二台止められる、等売りにしたマイホームを建てて、若い世代に子育てをこの町でしてみたいと思ってもらえるようにしたらいいのではないかと。また、若い世代が子育てしやすくするためにも、特に病院等の医療環境は充実させたい。救急対応が可能な病院が必要。「住んで良かった」は、生まれ育った子供たちがずっと宮代に住み続けて、宮代町で良かったと思ってもらえるような町にしていきたい。

第2班

一番話題にあがったのは若い人たちに集まってほしいということ。特に年配の方からそういった意見があり、若い人を集めるには何が必要か、子育て世代に必要な託児所や病院等があったらいいという話があった。また、高校生など若者世代には町内で遊ぶことができる商業施設が必要ではないか。東武動物公園駅西口について、東武鉄道の土地ということで町としてアプローチしづらいと思うが、今後も東武鉄道に働きかけていっていただきたい。

第3班

施設整備について、東武動物公園駅西口の空き地を開発。買い物や通院に不便という点で、交通手段についても考えて欲しい。循環バスのルートや利便性が問題になっている。デマンドタクシーがあったらいいのではないかと。また、買い物ができる施設や病院の充実。子育て支援、待機児童や保育園の定員対策を考えて欲しい。

第4班

5つのポイントに絞り込んだ。1つ目は、希望者にIT化回覧板をメール配信する。2つ目は、循環バスの問題。エリア別で使いやすい人と使いにくい人の差がある状況を解決できないか。3つ目は病院、医療環境の整備。4つ目は駅前再開発の問題。これは治安にも関わる問題でもある。5つ目は、自然豊かな宮代の風土を残し、これから先の発展につなげていきたいという意見があった。

第5班

宮代町の中で生活が完結できるようにしてほしい。そのためには総合病院が必要だと思う。西口の開発と絡めて考えてほしい。その病院の中に、託児施設やサテライトオフィス等、複合施設として整備されるといいのではないかと。また、若い人が遊べる施設がない。春日部市や越谷に遊びに行くので、せめて半日くらい遊べる施設が宮代町の中にあるといい。循環バスのルートの見直しが必要。町民の

意見を反映したルートづくりをしていただきたい。高齢者の事故が増えており、免許を返納している方もいると思うので、バスを活用できたら免許の返納も進むのではないかと。

第6班

1つ目は、若い人に住み続けたいと思ってもらえる町にしたい。学生や若い人の遊ぶ所がない。ショッピングモール等があれば若い人も住み続けたいと思うのではないかと。2つ目は、宮代町の特色である農業について。土地はあるが人手が足りない現状があるので、日工大の学生等とコラボし、学生や若者が農家の体験や手伝いをして、若い力を農業に生かしていけば農業の衰退を避けられるのではないかと。小学生を対象とした農業体験なども行っているが、もっと積極的アピールしていくことで、将来宮代町で農業をしたいという人も出てくるのではないかと。

第7班

宮代町はイベントは多いがあまり知られていない。参加したくても参加しにくい状況があるのではないかと。インターネットやスマートフォンを活用して情報の共有ができれば良い。インターネット以外でも、回覧板や掲示板等で情報共有できるような工夫をしていけば、より多くの人が活動に参加できるのではないかと。それから病院の問題。駅前の空き地を活用して病院等、町づくりに活かしてほしい。

第8班

1つ目は、病院、医療の充実。大きい病院が少ない。小児科の先生も必要。2つ目は、西口の開発。開発自体なかなか進まないのは仕方ないが、フェンスの周りにゴミが落ちている。東武動物公園に行く人が通る道なので、町の第一印象が悪くならないようきれいに保ちたい。3つ目は、循環バスの停留所の問題。もっと利用者のニーズを考えて欲しい。停留所が無くなり不便になっている人がいる。4つ目は、自然豊かな町を維持してほしい。5つ目は、中学校で部活動の人数が足りなくて廃部になっているところがあるので、中学校を1校に統合し、部活動の活性化を図れないかと。

第9班

町内で完結できるような町になってほしい。具体的には病院の充実。また、スーパーやファミレス等、飲食や買い物ができる店の充実。東武動物公園駅周辺はスーパーや飲食店もあるが、和戸駅周辺はお店が少ないので、もっと商店ができるといい。また、町の中で働ける施設が少ない。時短勤務等、多様な働き方ができる場所が必要。

第10班

日本工業大学で無人バスの開発をしてほしい。また、仕事をしたくても病気や体力的な問題で働けない人のために、サテライトオフィスなど新しい働き方ができる場所が必要。日本工業大学で無人バスを開発したら、車は無くして皆バスを使おうという話が出たが、子育て世代の親が無人バスの時間に合せて子どもの様子を見ながら乗れるのか、難しいのでは、という意見も出た。カーシェアも便利だが、スムーズに動けないのではないかとという話もあった。町内にカフェ等が増えているが、駐車場が少なかったり、駐車場を探す手間が面倒だったりして外出がおっくうになることもある。若い人の行

動力を後押しするような、宮代町らしい支援ができればいい。

第11班

1つ目は、交通の便を良くしてもらいたい。高齢者の交通事故が多くなっているが、免許を返納した場合のサービスを何とかしてもらいたい。返納した人には循環バスのチケットが配布されるという話を聞いているが、循環バスの停留所が減っているため、住む場所によってはかなり不便になる。日本工業大学のスクールバスを有効活用できないかという意見もあった。2つ目は、町のホームページの情報発信をもっと強化してもらいたい。3つ目は、西口の駅前開発。商業施設の充実を図るとともに、企業や病院も入れて、その上にマンションがあるような複合的な施設が整備されるといい。

第12班

成人式等で人が集まった時に皆で集まれる飲食店がない。友達とご飯を食べたり、出かけるとなると、春日部や大宮まで行くことになる。若い人たちが宮代町に住み続けたいと思うには、20歳～25歳くらいの世代が友達と集まれるコミュニティのようなものがあれば、関わりが無くなることもなく住みやすいまちになるのではないか。学生が集まれるファミレスや居酒屋等があればもっと楽しいまちになる。これは西口再開発にもつながる話だと思う。それから巡回バスについて、マッチングの問題だと思う。決まった曜日に通院する高齢者の送迎等、個々の状況に合わせた小回りの利く移動手段、仕組みができれば高齢者に優しい町になるのではないか。

町長総括（2日目）

町長	<p>皆さんお疲れ様でした。長い時間本当にありがとうございます。ずらっと並べてみますと、10年後の宮代町というよりも、すぐ出来るような事が沢山ありました。それは皆さんが町づくりに参加していくきっかけになったと思います。実は先週お話の中で町の魅力を聞いた時に、他の町に住んでいる人に自慢出来る場所として、皆さんから色々なアイデアを出してもらいました。その時に新しい村と進修館が出てきませんでした。町が考えると新しい村と進修館は当たり前のように町の魅力として出てくる施設なのに、皆さんからそれが出てこなかったの、次の日の課長会議でお話をさせていただき、町民の方から出てこなかった事は少し考えた方がいいという話をしました。実は今日、町の資源ということで、案外凄い施設、もっと活用できそうなもの、気づいていないが凄いところ、ということでお話を聞くと、新しい村も出てきました。新しい村はもっと活用すべきだ、ポテンシャルも高いはずだと思っていただいているのかなど。今は自慢出来ないかもしれませんが、新しい村はもっともっと活用出来るようにしていきたいと思います。農地をもっと大切にしようなど、農業問題の関係も今日のお話の中にたくさん出てきました。そういう意味でも新しい村の活用をもっと上手にやっていく必要があると気づかされました。このボードに掲げている中で、ファームステイや週末農業、大学生をもっとうまく活用できないかなど、とても大事な事だと思います。ファームステイや週末農業を掲げた方はいらっしゃいますか。少しお話をさせていただけると嬉しいです。</p>
町民	<p>週末農業については、宮代町は都内からでも1時間ちょっとで来られる場所なので、週末に農業をしたい人、家庭菜園したい人、家庭菜園をしたいが都内で場所が無い人に、余っている農地を貸し出す事が出来れば活性化に繋がるのではないかと思います。ファームステイは、外国の方を呼んで農業を手伝ってもらい、手伝ってもらうかわりに住居と食事を無料で提供すれば農業の活性化に繋がるのではないかと思います。</p>
町長	<p>他に多く出たもので地域活動の問題があります。地域活動の後に食事会を開催するという提案をされた方はいらっしゃいますか。</p>
町民	<p>先日、クリーン宮代に参加させていただきましたが、小一時間ゴミを集めて集積所に持って行きそのまま解散という流れでした。恐らく自治会幹部の方々は反省会、打ち上げ等をやっていると思いますが、参加した方も活動後に意見交換の場があるとさらに参加者が増えるのではないかと思います。</p>
町長	<p>各地域で祭り等色々な活動をしていると思いますが、子どもから大人まで一同に集まる場を設ける事の大切さもあると思います。自治会費が高い、何に使われているか分からない等、地域の中でも情報伝達がされていないと感じました。町が大きくなると益々何をやっているのか、何を考えているのか、どこで何のイベントを開催しているのか分からない、という声がたくさんありました。宮代町のツイッターや各種ホームページで発信してそれを見て来てくれる方もいますが、町民の方は意外と見ていないかもしれません。発信の仕方を考えなければならないと思います。</p>
町民	<p>宮代町公認のハッシュタグが欲しい、インスタグラムのタグ等意見が寄せられていますか、これを提案された方はいらっしゃいますか。</p>
町民	<p>宮代町に越してきてまだ1年くらいなので近くのお店などを全然知りません。先週色々な話を聞いて、実際に行ってみて美味しかったお店があったので、そういう写真を撮って</p>

	<p>Instagramにあげることが個人として出来る活動かな思いました。そのInstagramのタグには様々な種類があり、一つでないと探す側も大変で、発信する側も一つに決まっていた方が発信しやすいと思います。宮代町で決まったハッシュタグがあればそれを皆がつけて発信出来るのでそのアイデアがいいのではないかと思います。</p>
町長	<p>広報担当が一生懸命メモを取っていますので、すぐに始められると思います。町の広報担当が発信するには限界がありますので、町民皆が発信するという発想は凄いなと思いました。宮代町の町民はほとんどの人が携帯電話を持っているので、町民2万人くらいがちょっといいなと思ったものを写真に撮り、公認ハッシュタグをつけて発信すれば、凄い事になるのではないのでしょうか。町民の数だけ違う視点があるので、福祉に興味にある方、建築に興味がある方、自然環境に興味がある方、それぞれの発信が出来たら素晴らしいと思います。</p>
町民	<p>子ども食堂を宮代食堂に、という意見がいくつかありましたが、これを提案された方はいらっしゃるでしょうか。</p>
町長	<p>子ども食堂をやっているというお話を聞き、フードドライブの報道等も見て私が出来る事として、家庭の食材を提供出来ればと思いました。宮代食堂という名前にしたのは、子どもだけでなく、高齢者で食事に困っている方にも提供出来るようにという思いです。食のイベントを開催することによって、料理を作る方、食べに来る方についてもそれに関わるようになり、活動に広がりが出るのではないかと思います。</p>
	<p>家庭の食品ロス、賞味期限が近いものなどを何とか活用出来る方法はないかという意見が出ていました。民生委員の方が中心となって活動していると思いますが、町民の方から提供していただける仕組みづくりを、もっと全体に広げていければと思います。</p>
	<p>和戸駅西口がほしい、いや、ないならないでいいというような意見や、駅東口と西口の開発を楽しみにしているという意見もありました。ワールドカフェの開催を増やしてほしいという意見、参加して楽しかったという意見、月一で開催をしてほしいという意見もありました。</p>
	<p>交通の便についても、高齢化に伴い循環バスだけではなく、他にも考えるべきだという意見もありましたので、これは一つの課題だと考えました。</p>
	<p>町民の方の「こんな宮代町になってほしい」「こんな宮代町にしたい」という意見をどんどん聞いて、これからの町づくりに生かしていきたいと思います。</p>
	<p>去年もこのような場を設けていますが、今度は役場の職員も無作為抽出をしてこれと全く同じ事を実施していきたいと思います。そして役場の職員と皆様とでもう一回ワークショップを実施したいと思っています。今日は町民の方だけですが、ここに役場の職員を30人くらい入れて、一緒に話し合いをさせていただきたいと思っています。9月頃になるとと思いますが、もう一度皆様に案内状を出しますので、お時間がありましたら是非ご参加いただきたいと思っています。年代もバラバラで知らない方の中で意見を言うのは疲れたと思います。皆さんの思いを聞かせていただきありがとうございます。今回皆様からいただいたご意見は大切にしていきたいと思っています。ありがとうございました。</p>